

2021年9月2日
株式会社日立製作所
日立電梯(中国)有限公司

日立電梯(中国)が昇降機累計出荷台数 100 万台を達成



出荷式典の様様

株式会社日立製作所(以下、日立)の中華人民共和國(以下、中国)における昇降機の製造・販売・サービス会社である日立電梯(中国)有限公司(以下、日立電梯(中国))は、9月1日に、昇降機の累計出荷台数が100万台に到達し、成都工場にて出荷式典を開催しました。

日立は中国において、1980年以降、昇降機事業を本格的に展開しており、1995年10月に日立電梯(中国)を設立^{*1}しました。中国の昇降機新設市場は、世界需要の過半数を占める世界最大の市場に成長しており、日立電梯(中国)は2018年以降、中国における昇降機新設受注台数シェアでNo.1を維持^{*2}しています。

このたび、100万台目のエレベーターを成都工場から万科天府公園城に出荷しました。日立製作所ビルシステムビジネスユニット China Head 兼日立電梯(中国)総裁の賈宇輝(ジャー・ユーファイ)は、「100万台の出荷という新たな段階を迎え、引き続き技術革新に注力し、創意工夫を重ね、品質を高め、製品の全てのライフサイクルにおけるサービスを改善し、グローバル競争の中で変革を続け、洗練された高品質の開発を実現する新たなラウンドに入り、日立のOT^{*3}とITにおける優位性を生かし、中国の都市化プロセスを支援します。」と述べています。

日立と日立電梯(中国)は、今後も、IoTをはじめとする最先端のデジタル技術を、製品・サービスの開発に幅広く活用して、安全・安心・快適な昇降機や、都市空間におけるお客さまのさまざまな課題解決に貢献するサービスをグローバルに提供し、持続可能な社会の実現に貢献します。

*1 日立グループと広州広日股份有限公司の折半出資の合弁会社として広州日立電梯有限公司を設立し、2004年に日立の連結子会社化(出資比率70%)、2007年に日立電梯(中国)有限公司に社名変更。

*2 2021年9月時点、日立調べ。

*3 OT(Operational Technology):制御・運用技術

■日立ビルシステムのWebサイト

<https://www.hbs.co.jp/index.html>

■日立ビルシステムブランドチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCfOgxcLRk3NHm2WrqHeQ6MA>

■日立製作所について

日立は、IT(Information Technology)、OT(Operational Technology)およびプロダクトを組み合わせた社会イノベーション事業に注力しています。2020年度(2021年3月期)の連結売上収益は8兆7,291億円、2021年3月末時点で連結子会社は871社、全世界で約35万人の従業員を擁しています。日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション/サービス/テクノロジーであるLumadaを通じて、IT、エネルギー、インダストリー、モビリティ、ライフ、オートモティブシステムの6分野でお客様のデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速することで、社会価値・環境価値・経済価値の3つの価値向上に貢献します。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム カスタマーサポートセンター

電話:0120-7838-99(フリーダイヤル)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
